

# 佐屋駅周辺整備基本計画（案）公表 安全で利用しやすい駅前の整備が前進

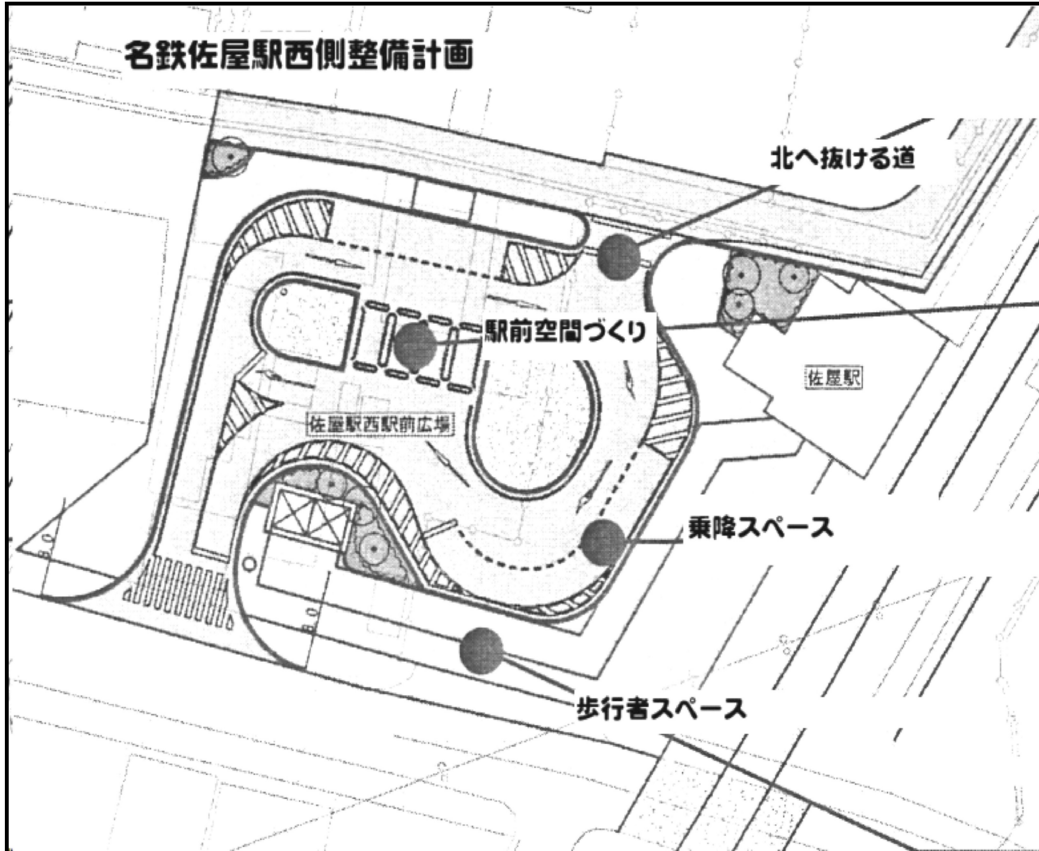
愛西市は、佐屋駅周辺の駅前広場やアクセス道路などの整備方針を示した「佐屋駅周辺整備基本計画（案）」を公表しました。

佐屋駅は、一日当たり約3600人が利用します。その周辺は、幅員4メートル未満の道路が多く、乗降客が安全で利用しやすい駅ではなく、市も「佐屋駅

前は利用者にとって危険な状態である」ことを認識しています。

いまから、10年以上前に下村一朗元市会議員が、議会でのりあげ、河合かつぺい議員が引き継ぎ、市民の声を市政に届けてきました。

## 佐屋駅西側はロータリーや乗降スペースを整理を整理



駅西側は、駅前広場内に歩行スペースや通路シェルターなどを整備する「歩行空間づくり」、ロータリーを整備して市営バスや送迎車の乗降スペースを確保する「駅前空間づくり」、駅北側へ新たなアクセス道路の整備と狭あい道路を改善する「アクセス道路づくり」を行う計画となっ

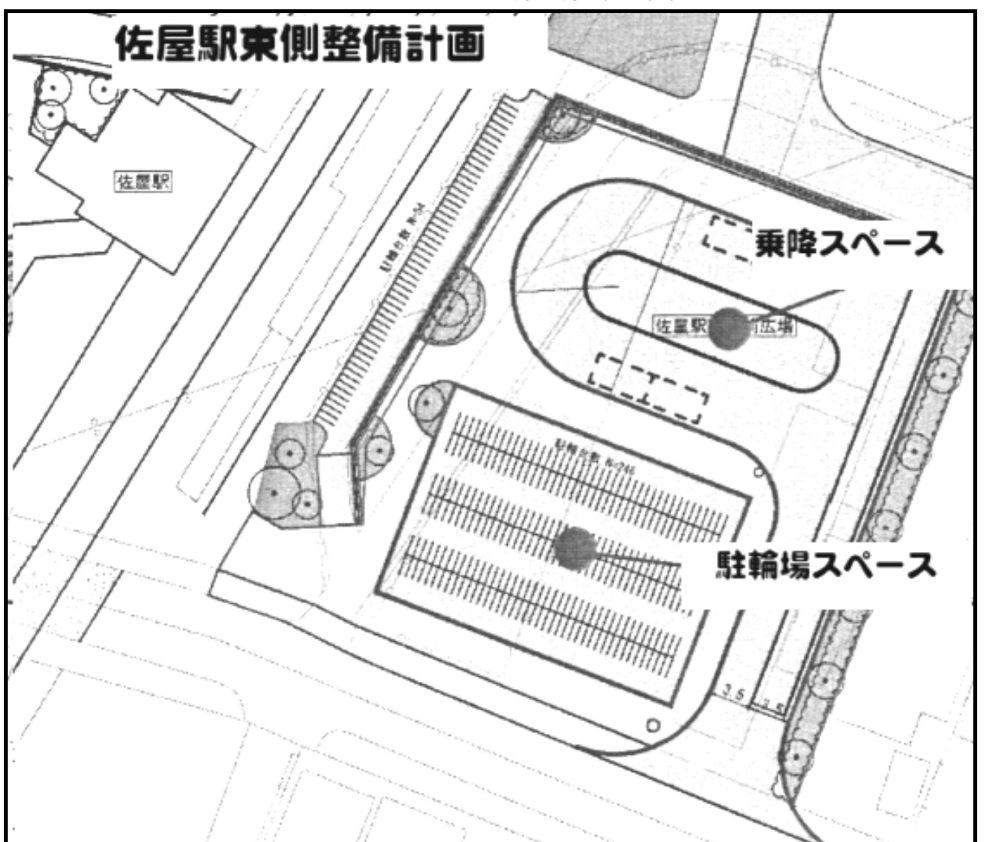
## 東側は駐輪場や乗降スペースを整備

ています。

駅東側は、駅南側の駐輪場を集約して新たな駐輪場を設ける「駐輪場づくり」、駅東側にも駅前広場をつくり、「乗降スペースを確保」、県道の渋滞回避のため北へ抜ける道路を通す計画になっています。

## 西側をはじめに整備したのちに東側を整備

【整備スケジュールの予定】  
令和6年中に駅全体の基本計画決定。  
令和7年度中に基本設計を完了。  
■西側広場の整備開始。  
令和8年度中に実施設計や用地測量。  
令和9年度から12年度に用地買収や工事の着工をおこなえるように地権者と相談を進める。  
■西側の後、東側広場の整備を進める。  
令和13年度に実施設計。  
令和14年から令和17年に工事着工ができるように地権者と相談を進める。



## 佐屋駅整備の予算総額は14億円

予算総額は、約14億円を見込んでいます。計画の変更や、設計の変更によって金額は変化します。

## 今ある駐輪場は、残して

東側にすべての駐輪場を集めることにより、市は、管理はしやすくするが、県道を横切ったり、踏切のすれ違い時に駅利用者の危険性が高まる。安心して利用できるようにしてほしい。  
(西保町 男性)

## 街の声